

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2014-210089(P2014-210089A)

【公開日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2013-88509(P2013-88509)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月24日(2014.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、有利条件が成立したことにもとづいて有利状態に制御する遊技機であつて、

未だ開始していない可変表示を保留記憶として記憶する保留記憶手段と、

前記保留記憶手段に記憶されている保留記憶に対応して所定の表示態様で保留表示を表示する保留表示手段と、

前記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段と、

前記決定手段による決定結果にもとづいて、可変表示の制御を行う可変表示制御手段と、

前記決定手段の決定前に、前記有利状態に制御されるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段による判定結果にもとづいて、前記有利状態に制御される可能性を判定対象となつた保留記憶に対応する保留表示を通常態様とは異なる表示態様に変化させて表示することにより予告する予告演出を実行する予告演出実行手段と、

保留表示の表示態様が変化することを示唆する示唆演出を実行する示唆演出実行手段とを備え、

前記予告演出実行手段は、

保留記憶に対応する保留表示を前記通常態様とは異なる表示態様である複数種類の特別態様のいずれかによつて表示することにより前記有利状態に制御される可能性を異なる期待度で予告する予告演出を実行可能であり、

前記通常態様で表示されている保留表示を前記特別態様に変化させて表示するときと、前記通常態様とは異なる表示態様で表示されている保留表示を前記特別態様に変化させて表示するときとで、異なる割合で複数種類の前記特別態様のいずれかに変化させる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

予告演出の実行を制限する制限手段を備えた  
請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、可変表示を行い、有利条件が成立したことにもとづいて有利状態に制御するパチンコ遊技機等の遊技機に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

(手段1) 本発明による遊技機は、可変表示（例えば、第1特別図柄や第2特別図柄、演出図柄の変動表示）を行い、有利条件が成立したことにもとづいて有利状態（例えば、当たり遊技状態）に制御する遊技機であって、未だ開始していない可変表示を保留記憶（例えば、第1保留記憶や第2保留記憶）として記憶する保留記憶手段（例えば、第1保留記憶バッファや第2保留記憶バッファ）と、保留記憶手段に記憶されている保留記憶に対応して所定の表示態様で保留表示を表示する保留表示手段（例えば、合算保留記憶表示部18c）と、記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段（例えば、遊技制御用マイクロコンピュータ560がステップS61, S62, S73を実行する部分）と、決定手段による決定結果にもとづいて、可変表示の制御を行う可変表示制御手段（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ100がステップS1813, S1845を実行する部分）と、決定手段の決定前に、前記有利状態に制御されるか否かを判定する判定手段（例えば、遊技制御用マイクロコンピュータ560がステップS1217, S1228を実行する部分）と、判定手段による判定結果にもとづいて、有利状態に制御される可能性を判定対象とした保留記憶に対応する保留表示を通常態様とは異なる表示態様（例えば、特殊態様や第1特別態様、第2特別態様）に変化させて表示することにより予告する予告演出（例えば、先読み演出）を実行する予告演出実行手段（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ100が先読み演出決定処理（ステップS671）の決定結果にもとづいて、ステップS1813, S1845を実行する部分）と、保留表示の表示態様が変化することを示唆する示唆演出を実行する示唆演出実行手段（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ100が先読み演出決定処理（ステップS671, S67110）の決定結果にもとづいて、ステップS1813, S1845を実行する部分）とを備え、予告演出実行手段は、保留記憶に対応する保留表示を通常態様とは異なる表示態様である複数種類の特別態様（第1特別態様または第2特別態様（本例の特殊態様も含む））のいずれかによって表示することにより前記有利状態に制御される可能性を異なる期待度で予告する予告演出を実行可能であり、通常態様で表示されている保留表示を特別態様に変化させて表示するときと、通常態様とは異なる表示態様（特殊態様（本例の第1特別態様も含む））で表示されている保留表示を特別態様（第1特別態様または第2特別態様）に変化させて表示するときとで、異なる割合で複数種類の特別態様のいずれかに変化させる（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ100が、最終表示態様にもとづいて、先読み演出パターンを決定する先読み演出決定処理（ステップS671, S67106, S67107）を実行する部分と、先読み演出決定処理の決定結果にもとづいて、ステップS1813, S1845を実行する部分。図34参照）ことを特徴とする。

そのような構成により、予告演出が実行されるときの保留表示の表示態様にも関心を持たせることができ、さらに有利状態に制御される可能性を異なる期待度で予告することができるため、予告演出の興奮を高めることができる。